

- 問1 8世紀の初め、現在の群馬県にあたる地域に建てられた「多胡碑」には、朝廷の命令によって新たな郡が設置されたことが記されています。このように、唐の制度にならって定められた法律に基づき、地方の行政区画を整備することで形成された、天皇を中心とする中央集権的な国家の仕組みを何といいますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 封建国家                      2. 律令国家                      3. 守護・地頭制                      4. 幕藩体制
- 問2 7世紀後半、朝鮮半島での「白村江の戦い」において唐・新羅の連合軍に大敗した倭（日本）は、大陸からの侵攻に備えて国防を強化しました。この時、西日本の各地に山城を築き、九州の沿岸に「防人」を配置した人物は誰ですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 白河上皇                      2. 聖武天皇                      3. 足利義満                      4. 中大兄皇子
- 問3 飛鳥時代、聖德太子（厩戸王）が仏教や儒教の教えを取り入れ、役人としての心得を説くために制定した、日本最初の成文法を何といいますか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 武家諸法度                      2. 御成敗式目                      3. 大宝律令                      4. 十七条の憲法
- 問4 8世紀初頭に大宝律令が制定された目的や、その後の社会の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 地方の豪族に世襲の特権を強く認めることで、中央政府への不満を抑え、内乱を防ぐため。                      2. 唐の優れた制度を取り入れることで、天皇を頂点とする官僚組織を整え、国家としての統治能力を高めるため。                      3. 武士の台頭に対抗するため、貴族が土地を私有することを法的に認め、都の経済を安定させるため。                      4. 仏教を国教と定め、寺院が持つ強力な経済力や軍事力を国家の管理下に置くため。
- 問5 十七条の憲法の第一条には「和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗（むね）とせよ」とあり、また第三条には「天皇の命令を受けたならば、必ずつつしんで従いなさい」という趣旨の内容が記されています。このように、この法が道徳的な教えを通じて役人の心得を説いた主な目的は何ですか。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 仏教を国の宗教として強制し、大きな寺院を建立するための労働力を確保するため。                      2. 土地や人民はすべて国家のものであるという「公地公民」の原則を、民衆に徹底させるため。                      3. 有力な豪族同士の争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を整えるため。                      4. 唐や新羅などの外国からの侵略に備えるため、武士の団結を強めて軍事力を高めるため。
- 問6 「第一条に、和をなによりも大切なものとする」「第二条に、仏・法・僧の三つの宝を敬うこと」「第三条に、天皇の命令を承ったときは必ず謹んで従うこと」といった内容が記されている資料の、歴史的な背景として最も適切なものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. 武士が政治の実権を握ったため、朝廷の権威を取り戻すための軍事的な規則を定めた。                      2. 遣唐使によってもたらされた最新の法律制度をそのまま導入し、法治国家を目指した。                      3. 仏教を国教として定め、寺院が政治に介入することを認める特権を与えた。                      4. 豪族同士の争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権体制の基礎を築こうとした。
- 問7 7世紀の日本が遣隋使の派遣や大化の改新を経て、急速に律令制度を導入し、中央集権体制を確立しようとした背景について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
1. 元の襲来（元寇）を受けた経験から、九州沿岸の警備を強化するために中央から地方へ命令を伝える仕組みを整えたため。                      2. 建武の新政において、公家と武士の双方を納得させるための新しい裁判基準を定める必要があったため。                      3. 承久の乱によって朝廷の権威が失墜したため、天皇の力を再び強めるための新しい法律が必要になったため。                      4. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れたことで、対外的な脅威に対抗できる強力な国家体制を築く必要があったため。
- 問8 7世紀から10世紀初めにかけて中国を統一した唐が、当時の日本や東アジア諸国に与えた制度的な影響として、最も適切なものはどれか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. キリスト教の布教とともにヨーロッパの科学技術を導入し、東アジア全域に西洋文化を広めた。                      2. 武士が政治の表舞台に立つ封建制度を確立し、日本における鎌倉幕府の成立に直接的な影響を与えた。                      3. 朱子学を国学として採用し、身分制度を厳格に管理する江戸幕府の統治の仕組みを構築した。                      4. 土地や人民を国家が直接支配し、法律に基づいて統治を行う律令制度を完成させ、周辺諸国の手本となった。
- 問9 古代日本の国家形成の過程において、天智天皇の後継をめぐる混乱を経て、中央集権的な統治が強化されたことを示す歴史上の出来事はどれか。 (2018年 岡山県公立入試 類似)
1. 承久の乱                      2. 保元の乱                      3. 壬申の乱                      4. 白村江の戦い
- 問10 603年に制定された冠位十二階の制度が、それまでの日本の政治制度（氏姓制度）と比較して画期的であったとされる理由は、どのような点にありますか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 個人の能力や天皇への貢献度に応じて位が授けられ、地位の世襲を防ごうとした点                      2. 身分に関係なくすべての国民に土地を割り当て、収穫した稲を税として徴収した点                      3. 仏教を政治の道徳的規範として取り入れ、役人が守るべき役人心得を明文化した点                      4. 地方の有力な豪族に対し、その一族の血筋に基づいて自動的に高い官職を保証した点
- 問11 7世紀の朝鮮半島では、唐と新羅が連合して勢力を拡大していました。660年に滅亡したある国を再興させるため、日本（倭）は大規模な軍隊を派遣して唐・新羅の連合軍と戦いましたが、663年の白村江の戦いで大敗を喫しました。日本が復興を支援したこの国はどこですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 百済                      2. 新羅                      3. 加羅（任那）                      4. 高句麗
- 問12 7世紀の年表において「現存する世界最古の木造建築物」と説明される寺院の歴史的な背景について述べたものとして、最も適切なものはどれか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 鑑真が来日した際に建立され、当時の唐の最新の建築様式を取り入れたことで知られている。                      2. 聖武天皇の命により建立され、国ごとに置かれた国分寺を統括する総本山としての役割を担った。                      3. 藤原頼通が極楽浄土を再現するために建立し、平安時代に栄えた国風文化の代表的な建築物となった。                      4. 聖德太子によって建立され、当時の大陸の影響を強く受けた飛鳥文化の特色を今に伝えている。